

## 不織布

不織布の概論、長繊維不織布の製法、加工法ならびに物性と用途などについて、系統的にやさしく解説します。シニアの方には知識の整理のため、若手の方は基礎知識の習得を目的としています。不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数の受講をお待ちしています。

### 9:30~10:40 (1) 不織布概論・短繊維不織布技術ー乾式不織布

東レ(株) テキスタイル・機能資材開発センター 所長 小出現

- ①日本の不織布の歴史について
- ②不織布の分類・製法、使用繊維について
- ③乾式不織布の製法、後加工について
- ④乾式不織布の特徴・物性と用途について

### 10:50~12:10 (2) 長繊維不織布技術 - メルトブロー

高知県立紙産業技術センター 素材開発課長 鈴木慎司

- ①メルトブローの歴史と概要について
- ②メルトブローの特許、製法、使用原料について
- ③メルトブローの特徴・物性と用途について

### 13:10~14:30 (3) 長繊維不織布技術 - スパンボンド

東洋紡エムシー(株) 岩国環境・ファイバー工場 不織布マテリアル開発ユニット 部長 皆川直史

- ①スパンボンドの歴史と概要について
- ②スパンボンドの特許、製法、使用原料について
- ③スパンボンドの特徴・物性と用途について

### 14:40~15:50 (4) ナノファイバー不織布の作製と実用

信州大学 繊維科学研究所 特任教授 山下義裕

- ①ナノファイバーの歴史と特許について
- ②ナノファイバーの製法について(エレクトロスピンングパルプの微細化など)
- ③ナノファイバーの特徴と用途開発について

### 16:00~16:40 (5) 不織布の物性測定についてー肌触り評価を中心にー

神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 教授 井上真理

- ①肌触りなどの感性評価を中心とした不織布の性質・機能と試験方法について
- ②不織布の製品の感性を中心とした評価方法について

■日時：2026年10月1日(木)

■方法：オンライン開催(Microsoft Teamsを使用)

■申込：Web(HP, 以下URL)よりお申込み下さい

<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>

■申込締切：9月17日(木)

■参加費(税別)

会 員：15,000円, 協賛団体会員：15,000円

非会員：23,000円, 学生会員：3,000円

学生非会員：5,000円

■主催：一般社団法人日本繊維機械学会

■協賛：大阪染色協会、関西ファッション連合

■お問合せ：日本繊維機械学会

Tel : 06-6443-4691, Fax : 06-6443-4694

E-mail : info@tmsj.or.jp

#### 【注意事項】

- (1) 配布資料および請求書は事前に郵送いたします。参加費は事前または開催後2か月以内に振込みにてお支払い下さい。恐れ入りますが振込手数料は各自でご負担下さい。
- (2) 講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。
- (3) お申込み頂いた方だけの視聴に限定します。